

令和元年度第1回理数科講演会を実施しました。

Update 2019/07/01

理数科講演会は、理数科1,2年生の生徒160名を対象にし、課題研究の授業の一環で行っているものです。大学の先生の先端研究に触れる講義を聴くことで、科学全般に対しての興味・関心をさらに高めようとするものです。

6月24日(月)14:20~16:10に生徒自らの司会のもとに実施しました。今年度は、東北大学大学院生命科学研究科教授の渡辺正夫先生から「将来に向けたキャリア形成のポイントとそれを考える基礎となる課題研究のあり方」---課題研究に求められること、将来のキャリア形成を考える---という演題でご講演をしていただきました。質疑応答の中では、生徒たちは積極的に質問を行いました。渡辺正夫先生のたいへん機知に富んだご講演を通して、今後の課題研究へ理解を深めることができました。

